

指導教案

初級クラス 初日3・4時間目		
範囲：みんなの日本語1課…新出語、B1～B4、C1～C2		
目標：「～は～です/～じゃありません」の使い方が分かり、使えるようにする。		
「教師の発問」○学習活動	「学生の反応」	・留意点等
<p>○新出語彙の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> イラストを使用して、職業名の導入。 「先生/教師」「学生」「会社員/社員」「銀行員」「医者」「研究者」 イラストを使用して、建物の導入。 「学校」「会社」「銀行」「病院」「大学」 		<ul style="list-style-type: none"> イラストFCで何度か繰り返し、ここできるようになるべく覚えられるようにしたい。
<p>○「～は～（国名）人です」を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な国の国旗カードを黒板に貼っていく。 「アメリカ」「日本」「イギリス」「タイ」「ドイツ」「ベトナム」「スリランカ」「フランス」… T：私は？ T：日本人 T：Aさんは？ (何人が聞いていく。) T：わたし・日本人 T：わたしは日本人です。 ・全員が発表できるようにする。 ・人物カードを提示する。 「ミラーさん」「山田さん」「ワットさん」「タワポンさん」「シュミットさん」(名前はAさん、Bさん、Cさんなどでもいい。) ・人物カードの下に国旗カードを提示し、以下の文に導く。 「ミラーさんはアメリカ人です。」 「山田さんは日本人です。」 「ワットさんはイギリス人です。」 「タワポンさんはタイ人です。」 「シュミットさんはドイツ人です。」 	<p>S：日本 S：日本人 S：中国人</p> <p>S：わたし・ベトナム人 S：わたしはベトナム人です。</p> <p>・リピート</p> <p>・リピート</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「さん」の導入をしておく。 「わたしはリーさんです」といった誤用がよくあるので試しに言わせてみる。

指導教案

<p>○ <u>「～は（職業）です」を理解する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職業カードで復習をする。 <p>T：わたし・教師（先生） T：わたしは教師（先生）です。 ・ 何人かを指名し、自分のことや誰かのことについて、話す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職業カードを人物カードの下に提示し、下の文を導く。 「ミラーさんは会社員です。」 「山田さんは銀行員です。」 「ワットさんは先生です。」 「タワポンさんは学生です。」 「シュミットさんは会社員です。」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職業カードを人数分用意しておき、カードをランダムに渡す。 それぞれ役になりきって発表する。 	<p>S：わたし・学生 S：わたしは学生です。 S：Bさんは学生です。</p> <p>・ リピートや自分で考えて文づくりをする。</p> <p>S：わたしは医者です。 Bさんは研究者です。</p>	<p>・ 色々な業種で言わせることで、新出語の定着を図る。</p>
<p>○ <u>「～は～じゃありません」を理解する。</u></p> <p>T：わたしは日本人です。 T：わたしはアメリカ人…？ T：わたしはアメリカ人じゃありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国旗カードを見せて、それに合わせて文を1人ずつ言わせる。 <p>T：わたしは教師（先生）です。 T：わたしは学生？ T：わたしは学生じゃありません。 T：Aさんは先生？ ・ 口が慣れるまで個別練習を行う。 ・ 職業カードを見せて、それに合わせて文を1人ずつ言わせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人物イラストから考える。 <p>T：山田さんは日本人？ T：山田さんはドイツ人？ T：ワットさんはタイ人？ T：タワポンさんはアメリカ人？ T：シュミットさんは中国人？ T：ミラーさんは会社員？ T：ミラーさんは銀行員？ T：山田さんは？ T：ワットさんは？ T：タワポンさんは？ T：シュミットさんは？</p>	<p>S：わたしはアメリカ人じゃありません。</p> <p>S：わたしはドイツ人じゃありません。…。</p> <p>S：わたしは先生じゃありません。学生です。 S：わたしは銀行員じゃありません。</p> <p>S：山田さんは日本人です。 S：山田さんはドイツ人じゃありません。 S：ワットさんはタイ人じゃありません。 …。</p>	<p>・ 「じゃありません」「です」を、使い分けられるようにする。</p>

指導教案

○「～か」の導入

T: Aさん? (分かりませんカード)

T: Aさんですか。

T: 日本人? (分かりませんカード)

T: 日本人ですか。

(ひらがな「か」を学習していたら、板書しても分かりやすい。)

○「～は～ですか。…はい、～です。/いいえ、～じゃありません」を理解する。

・絵カードを見ながら応答練習

T: アメリカ人?

T: アメリカ人ですか。

T: ミラーさんはアメリカ人ですか。

T: はい、アメリカ人です。

T: 銀行員?

T: 銀行員ですか。山田さんは銀行員ですか。

T: はい、銀行員です。

・同様にいくつか練習する。

T: ワットさんはイギリス人ですか。

T: いいえ、イギリス人じゃありません。

T: 山田さんは学生ですか。

T: いいえ、学生じゃありません。

・同様に否定の応答練習をする。慣れてきたら、学生に質問や答えを考えさせる。

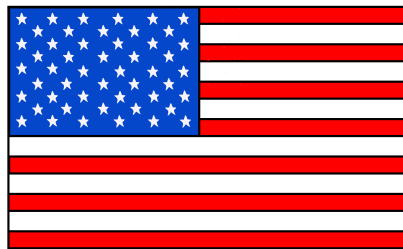
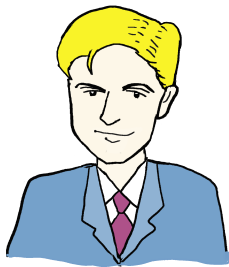
・職業カードを人数分用意しておき配る。職業になりきって、相手の職業を当てるゲームをする。

(「Aさんは先生ですか。…いいえ、先生じゃありません。」)

・リピート

・リピートしたり文を考えたりする。

・ペア練習中は教室内を見てまわり、言えているかどうか確認をする。



アメリカ

指導教案

☆会話練習C1

○「～から来ました」の使い方を理解する。

- ・世界地図を提示する。

T: わたしは日本人です。

T: Aさんは？

T: Aさんはアメリカ人。アメリカ。(国を指す) アメリカ・
来ました。アメリカから来ました。(アメリカから日本に飛行機で来るように示しながら)

- ・同様にそれぞれの国で言わせる。

- ・ミラーさんになりきって

「初めまして。」

「ミラーです。」

「アメリカから来ました。どうぞ、よろしく。」

- ・ペアを告げ、ペア練習をする。
- ・全てのペアが前で発表できるようにする。

S: わたしはアメリカ人です。

S: アメリカから来ました。

☆会話練習C2

- ・「名前」「分かります」「分かりません」の復習

○「失礼ですが」の使い方を理解する。

T: Aさん、(Bさんを指して) 名前分かりますか。

T: (Bさんに) 名前は？(失礼な感じで)

- ・表情でちょっとダメな感じを表す。

T: (Bさんに) お名前は？(おを強調)

- ・違いが分かるまで、比べさせる。

・さらに「失礼ですが」を付け足し、もっと丁寧な感じを伝える。

- ・以下の会話ができるように学生とやり取りしながら導く。

T: 「失礼ですが、お名前は？」

S: 「Aです。」

T: 「Bさんですか。」

S: 「いいえ、Bじゃありません。Aです。」

- ・ペア練習
- ・ペア発表

S: 分かりません。

S: Bです。

○振り返り

- ・新出語をもう一度練習する。
- ・苦手なところをもう一度復習する。